



## 平成 17 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況（連結）

平成 17 年 1 月 31 日

上場会社名 国産電機株式会社

（コード番号：6992 東証第 2 部）

代 表 者 役職名 代表取締役社長 藤森 好則

（ T E L : ( 055 ) - 921 - 5930 ）

問合せ責任者 役職名 取締役業務管理本部長 高野 正利

### 1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有

（内容）

- ・たな卸資産の計上基準...四半期におけるたな卸資産のたな卸高は、実地たな卸を行わず、前連結会計年度に係る実地たな卸高を基礎として、帳簿たな卸により算定しております。
  - ・法人税等の計上基準...法定実効税率をベースとした年間予測税率により計算しております。
- 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無  
連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

### 2. 平成 17 年 3 月期第 3 四半期財務・業績の概況（平成 16 年 4 月 1 日～平成 16 年 12 月 31 日）

#### (1) 経営成績（連結）の進捗状況

（記載金額は百万円未満四捨五入表示）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期（当期）純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17 年 3 月期第 3 四半期	14,849	10.3	401	-	474	-	229	-
16 年 3 月期第 3 四半期	13,466	-	-	-	-	-	-	-
（参考）16 年 3 月期	17,329		287		378		156	

	1 株当たり四半期（当期）純利益		潜在株式調整後 1 株当たり四半期（当期）純利益	
	円	銭	円	銭
17 年 3 月期第 3 四半期	13.96		-	
16 年 3 月期第 3 四半期	-		-	
（参考）16 年 3 月期	9.06		-	

（注）前年同四半期につきましては、売上高のみの四半期決算を行ったため、売上高以外の前年同四半期実績及び増減率については記載しておりません。

#### [ 経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等 ]

当第 3 四半期におけるわが国経済は、期前半は、好調な輸出、設備投資に支えられ、株価の改善傾向など緩やかな景気回復が続きましたが、期後半に入り為替相場や原材料の高騰などにより不透明感が払拭されず、先行き不安材料も残っております。

このような状況の中、当社グループは「常に顧客の立場に立ち、顧客に喜ばれ、信頼される製品をつくる」という経営ビジョンに則した生産・営業活動を行うと共に、全社的に更なる諸経費の見直しに着手・推進してまいりました。

その結果、当第 3 四半期の業績は売上が米国向け小型発電機の増加などにより 148 億 49 百万円と前年同期（134 億 66 百万円）比 13 億 83 百万円（10.3%）の増収となりました。また利益面では、営業利益 4 億 1 百万円、経常利益は 4 億 74 百万円、四半期純利益は 2 億 29 百万円となりました。

#### (2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1 株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17 年 3 月期第 3 四半期	15,423	8,239	53.4	550.86
16 年 3 月期第 3 四半期	-	-	-	-
（参考）16 年 3 月期	14,573	8,229	56.5	550.06

当期より四半期業績の開示を行っているため、前年同四半期の実績及び増減率については記載しておりません。

#### [ 財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等 ]

当第 3 四半期の財政状態は以下のとおりであります。

総資産は前期末に比べて 8 億 50 百万円増加し 154 億 23 百万円、株主資本は 10 百万円増加し 82 億 39 百万円、株主資本比率は 3.1 ポイント減少し 53.4%となりました。

資産は売上の増加に伴い売掛債権が 3 億 34 百万円、たな卸資産が 2 億 7 百万円増加し、また、御殿場工場取得により関係会社預け金が 10 億 99 百万円減少し、有形固定資産が 12 億 59 百万円増加致しました。

一方、負債は売上の増加に伴い買掛債務が 6 億 82 百万円増加しております。

[業績予想]

平成16年10月25日発表の数値に変更はございません。

(注) 上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上